

CORUM

① アドミラル レジェンド42

'80年代に日本で大ヒットした「ガンブルー」ベゼルのアドミラルが日本限定で復活。現代に蘇ったガンブルーに搭載するのはスモールセコンドタイプのCal.CO395。ケースサイズは大きくすぎず小さすぎない42mm。次のモテ時計の有力候補。SS。自動巻。新品。62万6400円

CORUM

② アドミラル レジェンド38

男女兼用で使えるユニセックスサイズ(38mm)。上品なホワイトシェルダイヤルの上でアドミラルのアイコンである国際海洋信号旗のインデックスがはためくようなキレイな腕時計。クォーツムーブメントなので毎日の時刻合わせの必要がないのが便利。SS。クォーツ。新品。33万4800円

CORUM

③ アドミラル レジェンド32

K18ベゼルでフチ取られたようなフェイスは白蝶貝のダイヤルとレットパズルのインデックス。ベルトも明るいレッドのレザーで、全体的に華やかな印象。エレガントさも申し分なく、フォーマルなシーンなどにも似合いそうだ。ユニセックス。32mm。世界限定100本。K18RG×SS。クォーツ。新品。41万0400円



必見!! 時計販売員による一押しブランド対談バトル コルム×モーリス・ラクロア どっちが“買い”か徹底検証

CORUM
バブル スケルトン

バブルは2000年からの人気シリーズ。11mmもあるサファイアクリスタルを削り出し、ふっくらとした風防が特徴。ブルーで蒸着加工した構造材の奥ではコルムの息つくようなムーブメントが時を刻み続ける。ブルーのラバーストラップ。ケース径は47mm。SS。自動巻。新品。100万4400円



CORUM
アドミラル レジェンド47クロノグラフ スケルトン

47mmの大型チタンケース。インデックスはアドミラルのアイコンでもある色とりどりの国際海洋信号旗。3時位置には30分積算と12時間積算を同軸で表示するインダイヤルを備えている。伝統のアドミラルの最新進化バージョン。Ti。自動巻。新品。151万2000円

伝統的なスイスの時計業界に風穴を開けるがごとく快進撃を続けるコルムに対して、自社ブランドでファーストモデルを発表するまでに十数年をかけたモーリス・ラクロア。ともに「本当にいい時計とは何か」を問い続け、意欲的な腕時計を作り続けてきたブランドだ。ここでは腕時計販売員のベテランスタッフと若手スタッフによって行われたこの2ブランドの「一押しブランド対談バトル」を紹介しよう。あなたもオーディエンスとしてこのセレモニー、覗いてみませんか？そしてこの春、ハナジマで行われる2ブランドのフェア情報も紹介したい

コルムの魅力を語るのは……
ハナジマ 川合勝城 さん



コルムは実に独特という個性的です。新しい事にもどんどんチャレンジしながら「初見からカッコいい」というところはずっとブレない。だからアドミラルでもバブルでも結構ですから、女性にモテたいならコルムは1本持っていないといけない腕時計だと思います。



CORUM
アドミラル レジェンド42 クロノグラフ

ベゼル、インダイヤルのフレーム、リュースやプッシュボタンをローズゴールドで統一。ベルトはつややかなブラックロコ。ブラックダイヤルに国際海洋信号旗のインデックスが浮き上がるように並ぶ。こんなエレガントな雰囲気もアドミラルの個性。K18RG×SS。自動巻。新品。167万4000円



花鳥 / もう大満足です。モーリス・ラクロアのルックスはあくまでオーソドックスです。だから仕事でのスーツ姿でも、休みの日のカジュアルな服装でも1本で使い回せます。コルム

川合 / 今はローンも進歩しているからね。私が20代だったころと違って、若い人でもあんまりムリなく100万円オーバーの腕時計が買えるからね。実際に憧れの腕時計を手に入れてみて満足した？

花鳥 / 正直なところかなり予算オーバーだっただけで、仕事で毎日見ているうちに絶対に欲しくなっちゃったんです。クロノタイプとスクエアの歯車がしっかりかみ合っている……しかも飾りじゃなく、この歯車たちもムーブメントの一部として機能しているんです。限定モデルだから、お金が貯まるまで待っていたら売切れてしまうかもしれないので焦って買ってしまった。

川合 / 今日……「って言うけれど、実際にモーリス・ラクロアのファンでしょう。マスタピース スクエアホイールを購入しているくらいだから。

花鳥 / 必要なんですかね。見た目だけでは信頼されませんから。コルムの魅力は認めます。でも今日は申し訳ありませんが、ボクはモーリス・ラクロア押しなんです。

モーリス・ラクロアの魅力は
じんわりと伝播する

川合 / かっこよさがわかりやすいんだよね。「モテ時計」って言うならいいのかな。コルムってアドミラルだけじゃなくて、とにかくかっこよさを追求しているブランドでね。たとえばコインウォッチ・シリーズは本物の金貨をそのまま2枚に切り分けて、ムーブメントを挟みこんだ腕時計だからね。ダイヤルが金貨の表面でバックケースは金貨の裏面なんて斬新すぎて驚かされたよ。ダイヤルは自由にデザインして、インデックスをベゼルに刻み込んだロムルスなんてシリーズもあったな。

花鳥 / フェアウォッチもかなり個人的でキレイな腕時計ですよ。

川合 / 日本限定で復活したガンブルーが流行のきっかけだったのかもしれないけれど、それまでの腕時計とはデザインも雰囲気もぜんぜん違うんだ。とても新しさを感じたよね。当時は「下レンヂ」なんて言われていたけれど、流行に敏感な人や芸能人、文化人などがコルムのアドミラルズカップ(現アドミラル)を好んでしていたんだ。

ハナジマ / 川合勝城さん(以降敬称など略) / 川合 / 1980年代にコルムが日本でトレンドになったこと……なんて知らないよ。ハナジマ / 花鳥さん(以降敬称など略) / 花鳥 / ぜんぜん知りません。まだボクは生まれていませんよ。でも父がずっとコルムの腕時計を愛用していましたから、ステキな腕時計だっことは理解しています。

**MAURICE LACROIX
アイコン クロノグラフ**

2016年からスタートしたアイコン・シリーズのクロノグラフタイプ。モーリス・ラクロアの世界観を気軽に味わえるエントリーモデルではあるが、上位のマスターピースやポントスと比べてもクオリティは遜色ない。ふだん使いならむしろアイコンのほうが気を遣わない分だけいいかも。ケース径42mm。SS。クォーツ。新品。13万5000円

**MAURICE LACROIX
アイコン メンズ**

3針タイプのアイコン。飛びローマンインデックスやダイヤル全体に入った細かいスリットが上品な雰囲気を出す。ダイヤルカラーはブラックのほかブルー、ブラウン、シルバーをラインナップ。このプライスの腕時計にしては明らかにオーバークオリティ。ケース径は42mm。SS。クォーツ。新品。10万5840円

**MAURICE LACROIX
アイコン レディース**

レディースタイプのアイコンは、メンズタイプと共通のケース/ブレスレットデザインながら、シェルダイヤルやフラワードットのインデックスなどレディース専用をあしらひ。単なるダウンサイジングではないので、メンズとレディースでペアで揃えてもあきりなべアールク感はない。SS。クォーツ。新品。12万4200円



**MAURICE LACROIX
マスターピース スケルトン**

鏡面仕上げの43mmケースの中でブルーの骨組みが上品に目立つ。Cal.ML134の各パーツや針などはマット仕上げで統一して、透け感とまとまり感がちょうどいいバランスだ。レッドドットデザインアワードという国際的に権威のあるプロダクトデザイン賞を2017年に受賞。SS。手巻。新品。73万4400円

**MAURICE LACROIX
マスターピース クロノグラフ スケルトン**

楚々としていてどんなシーンにも合いそうなスケルトンデザイン。30分積算計の針はタービン風。スモールセコンドの針はブランドのトレードマークになっている。またリュースにも細工が……。オーソドックスな雰囲気の中にも遊び心をぎゅぎゅ盛り込んでいるのがモーリスラクロア流。ケース径45mm。K18YG×SS。自動巻。新品。124万2000円



モーリス・ラクロアの魅力を語るのは……

ハナジマ 花島 賛さん



モーリス・ラクロアは全体的にジェントルな雰囲気なのに、よく見ると細部に他の時計ブランドがやらないような遊びが感じられます。そこがモーリス・ラクロアらしい個性的なアイデンティティであり仕上げなんです。だから実はボクも自腹でマスターピース スクエアホイールを買ってしまいました。

**MAURICE LACROIX
マスターピース スクエアホイール**

クローバー型とスクエアの異形歯車は飾りではない。Cal.ML156の重要なパーツで、ふたつの歯車は絶妙に噛み合せて動力を伝えている。この異形歯車を含むダイヤルデザインは「ブラックホールに延々と飲みこまれ続け、刻々と変化を続ける宇宙空間」のイメージ。ケース径は43mm。世界限定88本。SS。手巻。新品。172万8000円



**CORUM
×
MAURICE LACROIX Fair**
3月1日(木)~4月8日(日)

【購入特典】

●特典PART_01

期間中にハナジマでコルム、モーリス・ラクロアを購入すると
・現金一括払いの場合
購入金額の15%相当のハナジマ商品券(無期限)をプレゼント
・分割払いの場合
分割100回まで金利・手数料をハナジマが負担

●特典PART_02

・コルムの各モデルを購入すると
コルム特製高級ボールペン(非売品)をプレゼント
・モーリス・ラクロアの腕時計を購入すると
メーカーオーバーホール無料サービス(購入後3年間有効)

HANAJIMA ハナジマ



〒132-0025 東京都江戸川区松江7-11-3
TEL:03-3652-8740 <http://www.hanajima.com/>
営業時間/10:00~19:30 定休日/火曜日

川合/ だからコルムもモーリスラクロアも、100万円を大きく越えるこだわりのハイエンドモデルをラインナップする一方で、エントリーモデルにも力を入れることができるんだよね。トップモデルで培った技術がフィードバックできるから、エントリーモデルもクオリティは高い。もちろんコルムは30万円台のモデルでも国際海洋信号旗や12角ケースが楽しめるよ。

花島/ これまでモーリスラクロアのエントリーモデルといえば、20万円台のポントスシリーズでしたが、2017年から追加されたアイコンというシリーズは、3針タイプで税込価格が10万円強。クロノグラフでも13万5000円です。時計店のスタッフの立場で冷静になって見ても、10万円台のアイコンシリーズはよくできています。

川合/ コルムにしてもモーリスラクロアにしても、エントリーモデルでも手を抜かないから満足感はあるよね。

花島/ 満足しすぎて、エントリーモデルでストップしてしまうと、ちょっと困りますけどね(笑)。

川合/ ハナジマではコルムとモーリスラクロアのフェアを企画しているんだよね。

花島/ この機会にモーリスラクロアのこと、もっと身近に感じて欲しいですね。

川合/ もちろんコルムもです。



コルムもモーリスラクロアも
エントリークラスは高品質

川合/ そうなんです。創業当時はパーツやモジュールを扱う裏方のような会社だったらしいですが、現在は時計を設計から組み立てまですべて自社で生産できるミニファクトリーです。コルムも技術的に優れたブランドだと思いますが、モーリスラクロアもかなり優れていると思います。

花島/ そうなんです。創業当時はパーツやモジュールを扱う裏方のような会社だったらしいですが、現在は時計を設計から組み立てまですべて自社で生産できるミニファクトリーです。コルムも技術的に優れたブランドだと思いますが、モーリスラクロアもかなり優れていると思います。

川合/ モーリスラクロアのスイスの本部は、設計部門とデザイン部門と組み立て部門がひとつの建物に入っていて、常にコミュニケーションをとっているから面白いモデルが次々と発表できるんだって聞いたことがあるよ。いまオリジナルのムーブメントが14タイプもあるんですよ。

花島/ はい、というか、男の友だちはだいたい2度見しますね。いちど目で「良さそうないし、デザインが気に入って、2度目でダイヤルのデザインをガッパ見ると、みたいな感じですよ。女性には「カワイイ!」って言っています。

川合/ 友だちには見せた?

花島/ はい、というか、男の友だちはだいたい2度見しますね。いちど目で「良さそうないし、デザインが気に入って、2度目でダイヤルのデザインをガッパ見ると、みたいな感じですよ。女性には「カワイイ!」って言っています。